

科名 血液内科
 対象疾患名 CD20陽性の濾胞性リンパ腫
 プロトコール名 GB療法2サイクル目以降(1コース28日)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	...	28
1	点滴	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓	↓		
2	点滴注	側管	グラニセトロンバッグ デキサート	1mg 6.6mg	30分かけて	↓	↓		
3	点滴	側管	ガザイバ 生理食塩液	1000mg 210mL	25mL/h→225mL/h 投与開始30～60分前に前投薬を内服 全量250mLにする	↓			
ガザイバ投与後30分休薬									
4	点滴注	側管	トレアキシン注 生食	90mg/m ² 500mL	60分かけて	↓	↓		

★1クール=28日

～MEMO～

〈ガザイバ〉

〈infusion reaction対策〉

- ・前投薬は、前回grade3以上のinfusion reactionが無ければ、カロナール1000mgとボララミン2mgをガザイバ投与30分以上前に服用する。
- 前回grade3以上のinfusion reactionが出現した場合は、初回投与に準じてデキサート注とカロナールとボララミンを前投薬する。
- ・2回目以降の投与は、前回Grade2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合は、
25mL/時で投与を開始し、30分後、infusion reactionが認められない場合は、最大225mL/時まで上げることができる。
- ・ガザイバ調製方法: 生理食塩液250mLから40mLをあらかじめ抜き、ガザイバ40mLを加え全量250mLにする

